



知非齋日記
五

又6
5757
5



門 又 6
號 5757
5

特

新
三
為
日
記



子
乃
乃
乃

子
乃
乃
乃

Vertical text in seal script along the gutter.

七

高田早苗
二七

Handwritten Chinese characters, possibly a title or page number, written vertically in black ink.

Western Measurement
to the North of the
Hottel for the
... ..

Handwritten Chinese characters, likely a date or section header, written vertically in black ink.

七月

Handwritten Chinese characters, likely a list or notes, written vertically in black ink.

軒の時世屋にあらはれし田舎者
園を由法者うらうらふ歌
本云々之者うらうら
まの成 橋平 ぬ 林 何 如 ち ち
中ぶれ

十二日 大 年 安 固 ありとありと
十三日 時 雨 雨 雨 雨 雨 雨 雨 雨
少 考 り 何 雨 雨 雨 雨 雨 雨 雨
雨 雨 雨 雨 雨 雨 雨 雨 雨 雨

明 成 成 成 成 成

高 雨 雨 雨 雨 雨 雨 雨 雨 雨 雨
榮 雨 雨 雨 雨 雨 雨 雨 雨 雨 雨
水 雨 雨 雨 雨 雨 雨 雨 雨 雨 雨
十 雨 雨 雨 雨 雨 雨 雨 雨 雨 雨
有 雨 雨 雨 雨 雨 雨 雨 雨 雨 雨
十 雨 雨 雨 雨 雨 雨 雨 雨 雨 雨
十 雨 雨 雨 雨 雨 雨 雨 雨 雨 雨

のこりて常國の事しるはふり
を誠心院に奉り遊ばふ人の様者
とてしる

十七日時 檜中若美より
杉野より奉りてきしりし西原
とて奉りて其の旨申し候事
申す所はつらふ事あり
十日時 檜中若美より
申す所はつらふ事あり
十日時 檜中若美より
申す所はつらふ事あり

申す所はつらふ事あり
十日時 檜中若美より
申す所はつらふ事あり
十日時 檜中若美より
申す所はつらふ事あり
十日時 檜中若美より
申す所はつらふ事あり
十日時 檜中若美より
申す所はつらふ事あり

サカサマニ 是向川 西ノ 歌
ホトトギスニ 九字 同ノ 好
チリシキニ あり
サカサマニ 此中ニ 七ノ 好
智ノ 上ノ 好 同ノ 好
一ノ 九ノ 好 同ノ 好
大ノ 好 同ノ 好
サカサマニ 此中ニ 七ノ 好

おしり 一ノ 好 同ノ 好
大ノ 好 同ノ 好
大ノ 好 同ノ 好
おしり 一ノ 好 同ノ 好
サカサマニ 此中ニ 七ノ 好
チリシキニ あり
サカサマニ 此中ニ 七ノ 好
チリシキニ あり

サシの町に本子殿今細江
と云ふ程の町あり
サの町に或は町に殿といふ
中して九海子といふ
了りて程の町あり

正月
初日 右の町に
ありて九海子の町あり

すしと云ふ町あり
二日 或は程の町に殿といふ
三日 或は程の町に殿といふ
四日 或は程の町に殿といふ
五日 或は程の町に殿といふ
六日 或は程の町に殿といふ
七日 或は程の町に殿といふ
八日 或は程の町に殿といふ
九日 或は程の町に殿といふ
十日 或は程の町に殿といふ

七和自子うりり

子日叶橋中者もえ可んたに

彩也者次まきしと九可んたに

備うしとちあふ

六日叶し河野まき入行内直

都あしと九と心平河まき入り

七日叶し将高まき入行内直

山夷魁日定し地二高まき入

橋中者もえ可んたに
直利者入行内直
七日叶し将高まき入
山夷魁日定し地二高
中は河まき入のゆまき入
山好まき入又あまき入
七日叶しはまき入
のゆまき入
他まき入可んたに

廿三日 晴 西風 雨 雲 晴 友
林 山 光 影 夕 暮 夕 暮 夕 暮
才 留 何 時 移 移 移 移 移 移
泣 泣 泣 泣 泣 泣 泣 泣

花 下 夕 暮 夕 暮 夕 暮 夕 暮
友 林 田 穿 ぬ け ぬ け ぬ け
廿 三 日 晴 西 風 雨 雲 晴 友
林 山 光 影 夕 暮 夕 暮 夕 暮

しんせいのうた

廿六日 雨 或 晴 正 小 正 七 日 晴
為 中 午 夕 暮 夕 暮 夕 暮 夕 暮
野 山 光 影 夕 暮 夕 暮 夕 暮
可 一 夕 暮 夕 暮 夕 暮 夕 暮
夕 暮 夕 暮 夕 暮 夕 暮 夕 暮
夕 暮 夕 暮 夕 暮 夕 暮 夕 暮

廿七時可或兩倍自西海
新丁梅好秋少所取
何野子まくかすく丸行
竟克己可保之海子
年如小山秋長流又也
中為の時西海子梅上
母は河大系は行好秋

去格也うもえ小梅長流
何野子まくかすく丸行
中為の時西海子梅上
母は河大系は行好秋

六高あししる業園の
山はまの山はまの山
山はまの山はまの山
山はまの山はまの山
山はまの山はまの山
山はまの山はまの山

九月

朝日 南少林員行の
きしきとあり

二日雨少林員行の
うしあし
三日雨少林員行の
きしきとあり
四日雨少林員行の
きしきとあり
五日雨少林員行の
きしきとあり
六日雨少林員行の
きしきとあり
七日雨少林員行の
きしきとあり
八日雨少林員行の
きしきとあり
九日雨少林員行の
きしきとあり
十日雨少林員行の
きしきとあり

うほく又中へ
まのつし物中し好林
孫も也存るこまの川
孫も也存るこまの川
孫も也存るこまの川
孫も也存るこまの川
孫も也存るこまの川
孫も也存るこまの川

六の雨葉お半葉
安田也用了何けは
けらるる頃
七の雨葉お半葉
安田也用了何けは
けらるる頃
七の雨葉お半葉
安田也用了何けは
けらるる頃

十二日西風吹来以美事を告げ
川原を歩み花を採りて
竹の葉を採りて
まきわらひを採りて
けいせいの花を採りて
あけぼの
花を採りて
花を採りて
花を採りて

一柳の花を採りて
花を採りて
花を採りて
花を採りて
花を採りて
花を採りて
花を採りて
花を採りて
花を採りて
花を採りて

天啓の年...
...
...
...
...

後宗

至誠心院

坊主

吉田守内
吉田言九
吉田...

諸方丈

...

...

所用人

...

表所用人

...

...

...

蔣氏大腕

少之好臣

少之好臣

少之好臣

梅高立身

西川好色

西川好色

西川好色

竹園中

竹園中

竹園中

竹園中

竹園中

竹園中

竹園中

昔の生

少きもの所を

中門の所を

西の所を

信の所を

此の所を

上の方の所を

下の方の所を

其の所を

其の所を

其の所を

其の所を

其の所を

其の所を

其の所を

其の所を

甲好秋をくさる

カカ方西好秋をくさる

カカ方時行内好秋をくさる

カカ方少好秋をくさる

カカ方少好秋をくさる

カカ方時行内好秋をくさる

カカ方少好秋をくさる

カカ方少好秋をくさる

カカ方少好秋をくさる

カカ方少好秋をくさる

カカ方少好秋をくさる

カカ方少好秋をくさる

カカ方少好秋をくさる

カカ方少好秋をくさる

カカ方少好秋をくさる

カカ方少好秋をくさる

カカ方少好秋をくさる

カカ方少好秋をくさる

カカ方少好秋をくさる

カカ方少好秋をくさる

Handwritten text in cursive script, likely a signature or name, written vertically on the right page of the notebook.

Handwritten scribbles or faint markings in the center of the left page.

Handwritten text in cursive script, including the word "Journal" and other illegible words, written vertically on the left page of the notebook.

W. Woodcock
5th W. Woodcock
7th W. Woodcock

W. Woodcock

W. Woodcock

